

1-5 計画の基本理念

音更の緑に対する取り組み姿勢（理念）を、『音更緑の町民憲章』としてまとめました。音更がめざす緑の姿を実現するため、町民・企業・行政などが協力し、知恵と力を出し合いながら取り組んでいきます。

音更 緑の町民憲章 (計画の基本理念)

町民みんなで取組もう

緑の基本計画では、公園や学校などの公共的な場所から住宅の庭にいたるまで、さまざまな緑を対象にしています。そのため、町民・企業・行政などが協力しあって取り組みを進めていきます。

身近な緑をまもり、ふやそう

まちの中の緑は決して多いとはいえません。また、場所によって緑の量にかたよりがああります。まず身近な緑をまもることが大切です。そして、身近な緑をふやすことによって、まち全体に緑を広げ、つなげていきます。

自然とともに暮らすまちにしよう

音更のまちには十勝川や音更川をはじめとして多くの川が流れています。また、オサルシナイの丘陵地には豊かな森林が広がっています。町民だけではなく、動物や鳥、昆虫、魚の生息のためにも大切な空間です。音更の自然を代表する緑や自然環境をまもり、未来に伝えていきます。

健康な心と体を育む緑をつくろう

緑はわたしたちにうるおいとやすらぎを与えてくれます。また、公園や川辺、森林などの空間はスポーツ・遊び・散策といったレクリエーションの場所を提供してくれます。小さな子どもからお年寄りまで、町民みんなが健康に暮らすことができる緑のまちづくりをめざしていきます。

まちをまもる緑をつくろう

火災や地震などの災害からまちをまもるため、緑は大きな機能を発揮するほか、工場や道路の騒音、大気汚染などを軽減します。安全で快適な暮らしをささえる緑づくりを進めていきます。

十勝らしい四季が感じられるまちにしよう

まちの発展をささえている広大な農地と防風林、遠くまで広がる十勝平野と日高の美しい山並みは、わたしたちに雄大な十勝の自然と四季の変化を感じさせてくれます。

音更らしさをイメージづける景観を大切にしながら、緑のまちづくりに取り組んでいきます。

彩り豊かなまちにしよう

緑豊かなまちづくりの実現は、町民のかけがえのない財産になります。そして、町民みんなが力を合わせて緑をまもり、ふやしていく姿は、まちを訪れるひとたちにも共感を与えることになるでしょう。

まち全体に彩り豊かな緑を広げ、町民も来訪者も豊かな気持ちで過ごせるまちづくりをめざします。

